

新型コロナウイルス感染症対策 駅前の分煙、3・4・9号線の進捗



自由民主党西東京市議団 小林 たつや

問 新型コロナウイルス感染症対策の現状について伺う。

答 5月から5類に移行し、感染状況は全数から定点把握に変更。患者報告数は前回より低く、年齢では10、40代が多い。高齢者のワクチン接種は都・国より3ポイント上回り、秋接種は9月20日より開始。ワクチンは重症化リスク者には有効。

意見 今後の感染状況に注視し、医師会との連携のもと対応願う。

問 各駅での完全な分煙のための喫煙所設置について、考えを問う。

答 完全分煙を前提とし検討している。コンテナ型や空き店舗を利用した設置など調査研究していく。

意見 元の喫煙所などでは、トラブルあり。災害時には大きなトラブルが予想される。早急な対応を願う。

問 3・4・9号線の進捗を伺う。

答 六角地藏尊交差点まで用地取得完了。保谷調布線から谷戸新道は認可期間が令和10年3月末日まで進行中。農場通りの横断歩道は警視庁と都が協議で設置予定。北原二丁目バス停前の横断歩道は全線完成時に安全な道路となるよう要望する。

意見 北原二丁目バス停の歩道設置は、誰のための道路なのかを考え、事故が起きないうちに設置を望む。



公共施設再編による目標効果額を示せ!! 市内経済への支援策を怠るな!!



自由民主党西東京市議団 稲垣 裕二

公共施設等総合管理計画

問 行政全体で10年間に必要な削減額はいくらで、公共施設の再編でどの程度の削減額を求めるのか。

答 施設別行政コスト計算書を活用し削減すべき効果額を設定していく。

問 第4次総合計画では庁舎の文言は一切出てこない。保谷庁舎は明保中圏域、田無庁舎は田無四中圏域である。庁舎機能によっては圏域の施設に影響を及ぼすが、10年間庁舎の議論を放置するつもりか。

答 庁舎は公共施設の1つとして捉えており、計画期間内に庁内検討や他自治体の事例研究は行っていく。

事業者支援・商店街振興

問 事業者への支援検討内容や商店街の行うイベントが地域に及ぼす効果や市民の受止めへの認識は。

答 物価高騰や海外情勢のリスクに

ついて注視し、事業者の動向を踏まえ適切な対応に努める。各種イベントについては、地域のにぎわい創出を担っている。また多くの市民が開催を待ち望んでいた。今後の推進策についても検討する。

意見 平成14年時と比較すると商店会の数は半数以下になっている。コロナ後や物価高騰対応として引き続き補助率の維持を行うべきである。



保谷庁舎敷地入口

学校給食無償化の早期実施を求める! 災害時に市民の命と安全を守る庁舎の整備を



維新・国民民主 山崎 英昭

問 豪華庁舎は必要ないが、機能的な庁舎の整備は災害時に市民の命と安全を守る最優先事項の1つだ。

答 庁舎統合の時期を令和30年度へと見直した。現在の庁舎体制の中で迅速かつ適切な対応を図りたい。

問 在宅避難が原則のため大規模マンションは発災時には大規模避難所となる。平時からの備えといざというときのサポートが必要だ。

答 市の地域防災計画改定でマンション防災対策の位置づけを予定している。様々な方法を活用し自助・共助・公助の取組を強化したい。

問 様子見ではなく、学校給食無償化の早期実施を求める。

答 国策として国が取り組むべき課題だ。市長会等で要望している。

問 道交法改正により電動キックボードは免許なしで利用できるが、構

造上転倒しやすく大変危険だ。積極的な安全対策を求める。

答 安全利用の周知に取り組み、必要な対策を警察等と検討したい。

問 観光担当職員を配置すべきだ。映画やドラマ、アニメの舞台に選ばれるようフィルムコミッションへの積極的な取組を求める。

答 近隣自治体の動向等を踏まえ、研究、検討する。



市内のマンション

生徒に合わせたカリキュラムで 安心して通える不登校特例校の設置の検討を



維新・国民民主 鈴木 ゆうま

問 不登校生徒が安心して通い、生徒にあったカリキュラムで進学もサポートできる「不登校特例校」の可能性について、市はどのように考えているか。

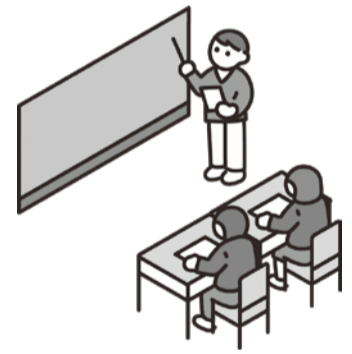
答 不登校特例校については、生徒の実態に合わせて特別に編成された教育課程に基づき教育ができる学校だと認識はしている。市では現在、適応指導教室スキップ教室、不登校ひきこもり相談室nicomolームやフリースペースのニコモテラスを開設して段階的な支援をしている。引き続き既存の取組を推進していく。

意見 不登校特例校は、生徒一人一人にあった指導だけでなく、進学などのフォローも手厚い。また、特例校の先生は、生徒の興味がわく授業、学習意欲を向上させる授業を意識して特別なカリキュラムをつくってい

く。その過程を通して先生の教える力も向上し、ひいては西東京市全体の教育の質も上がると考える。先進事例をもとに調査研究をし、西東京市にも設立を求める。

その他の質問

- ◇安全安心な教育環境
- ◇学校給食無償化
- ◇産後ケア・育児サポート等



企画総務委員会 視察REPROT

報告者/企画総務委員長 後藤 ゆう子 参加/委員8名

日程/視察先 7月31日/大阪府池田市
視察事項 人材育成について

池田市は、職員の採用と育成の好循環や、圏域経営を意識した政策提言とその実践を目指し、人材育成基本方針を定めています。

今回は人材育成基本方針、人事評価制度の活用、いけだウォンパット塾等の市職員の人材育成の独自の取組について視察させていただきました。



大阪府池田市にて

日程/視察先 8月1日/兵庫県伊丹市
視察事項 公共施設の再配置について

伊丹市は、公共施設再配置基本計画を策定し、公共施設マネジメントを推進しています。

今回は施設分類別の再配置方針、再配置基本計画、具体的な取組事例、基本条例、これからの取組などについて視察させていただきました。



兵庫県伊丹市にて

議長公務

市内小学校の開校周年式典に 参列しました

10月27日に碧山小学校の開校60周年記念式典、11月2日に田無小学校の創立150周年記念式典が行われ、議長が参列し、祝辞を述べました。

開校・創立以来、長きにわたり児童の学びと成長を支えてくださった皆様、また、学校運営に御理解と御協力をいただいた地域の皆様に、心から敬意を表すとともに、碧山小学校、田無小学校のよりよい未来に向け、ますますの御発展を祈念いたします。



碧山小学校開校60周年記念式典の様子